

受付番号	4	受付月日	11月16日
		午前・午後	午後 / 時27分

東郷町議会議長 箕浦克巳 殿

東郷町議会議員

議席番号 5 番 氏名 加藤達雄



一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 東郷町地域 防災計画について	<p>(1) 今年度『東郷町総合防災訓練』について 今年度、新たに6団体が加わり防災組織が拡大し、訓練内容の拡充が図られたが今回の防災訓練のテーマ・狙いについて問う。</p> <p>(2) 大規模災害におけるゴミの問題について 大規模災害では、大量のガレキやゴミが復旧を妨げ、環境の悪化問題を来す、以下2点を問う。 ① これらの検討は、どのようにされているか。 ② 尾三衛生の『東郷町総合防災訓練』参加の検討は、されているか。</p> <p>(3) 避難所施設マンホールトイレ設置について 避難所生活で最大の問題がトイレと言われている、エコノミークラス症候群の犠牲者もトイレを我慢し水分摂取不足が原因、衛生的に保たれるマンホールトイレ設置の検討について問う。</p> <p>(4) 小中学校の防災教育・訓練の実施状況について 町内小中学校の防災教育・訓練はどの様に計画され、実施されているのかを問う。</p> <p>(5) 熊本地震により住民の防災意識の変化について 『東郷町耐震改修促進計画-2020-』による耐震化及び減災化事業のうち、以下3点の推進状況を其々について問う。</p>	担当部長

<p>2 介護予防・日常生活支援総合事業について</p>	<p>① 家具転倒防止金具取り付け事業では、地震発災翌月一月で、取り付け申請数が予算を超えて、補正予算対応されたが、来年度の計画にどのように反映されるのか。</p> <p>② 耐震診断ローラー作戦は今年度が2年目、対象地区は、和合・傍示本であるが、現在までの同地区での受診件数と、その件数は耐震化への意識の高まりが有ったのか。</p> <p>③ 耐震シェルター整備事業の推進について当事業も、倒壊家屋から身体を守る実効性ある事業で家屋の耐震改修の代替手段として期待される、しかし実効性があまり知られていない、今年度のPR方法と反応を。</p> <p>(6) 本町のBCPの策定の現状について 新聞の報道によると現在愛知県下54市町村の内約半数の28市町村が策定済である、未策定の本町の策定構想と取り組み状況を問う。</p> <p>(1) 『総合事業』移行の住民への周知について 要支援1及び2の認定者に対し、予防給付である訪問介護と通所介護が、自治体の『総合事業』に移行する事について、利用者への周知について改めて問う。</p> <p>(2) 『総合事業』移行の現状について 『総合事業』のサービスの質や、ヘルパーさんとの信頼関係を心配される方もいるが、受け皿になる提供体制の現状について問う。</p> <p>(3) 『総合事業』移行で事業者側の対応について 訪問型、通所型サービスの報酬単価は自治体毎で設定されるが、その報酬の低さに事業者の参入見合わせが各地で見られているようだが、本町では無いのかを問う。</p>	<p>担当部長</p>
------------------------------	--	-------------